

第 9 章

運輸及び通信

第 9 章 運輸及び通信

道路

平成 21 年 4 月 1 日現在の道路の実延長は 1 万 9203.5km で国道 753.6km (構成比 3.9%)、府道 1780.8km (同 9.3%)、市町村道 1 万 6669.2km (同 86.8%) となっている。

道路の実延長のうち舗装道延長は 1 万 8368.7km で、前年より 108.8km 増加したが、実延長に占める舗装道の割合は 95.7% となり、前年 (95.6%) より 0.1 ポイント上昇した。

舗装道の割合をみると、国道 100%、府道 99.1%、市町村道 95.1% となっている。

橋りょう数 (橋長 15m 以上) は 2788 カ所で、延長は 383.4km となり、道路の実延長の 2.0% を占めている。

自動車

平成 21 年度末現在の府内の自動車保有台数は 354 万 1040 台で、前年度に比べ 3 万 4594 台 (1.0%) 減少した。

前年度に比べ軽自動車が 8804 台増加、小型二輪車が 398 台増加した。

また、乗用車が 3 万 5766 台減少、トラックは 7897 台の減少となった。

なお、自家用乗用車は 202 万 6045 台となり、全体の 57.2% を占めている。

市町村別に自家用乗用車の台数をみると、最も多いのが大阪市の 47 万 6178 台で、自家用乗用車全体の 23.5% を占め以下、堺市 21 万 6633 台 (10.7%)、東大阪市 11 万 7002 台 (5.8%)、枚方市 10 万 5226 台 (5.2%)、豊中市 9 万 1255 台 (4.5%) の順となっている。

航空輸送

平成 21 年中における大阪国際空港の旅客、貨物数については、平成 6 年 9 月の関西国際空港開港に伴い、国際線の業務を終了しているため国内線のみについてみると、旅客数は 1456 万人で、前年に比べ 6.8% の減少、貨物数は 12 万 8208t で、前年に比べ 3.9% 減少している。

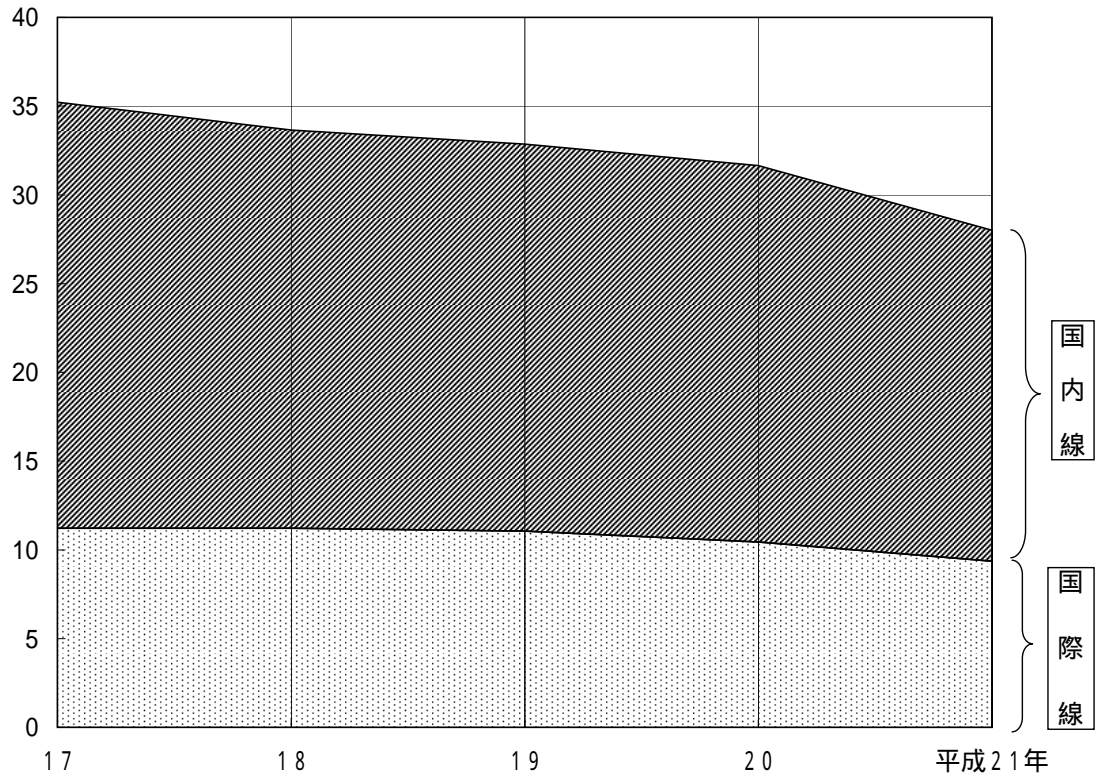
一方、関西国際空港についてみると、旅客数は国内線が 409 万 7000 人、国際線が 935 万 6000 人で前年度に比べ国内線が 26.42% 減少、国際線は 10.4% 減少している。また、貨物数は国内線が 4 万 1442 t、国際線が 54 万 6100t で前年度に比べ国内線が 38.7% 減少、国際線が 27.5% 減少となっている。

通信

平成 21 年度における府内各郵便局の内国引受郵便物数の状況を見ると、通常総数 (小包を除く) は 18 億 1747 万 3000 通となり、前年に比べ 2.8% 減少した。次に、平成 21 年度末における府内全域の加入電話 (日本電信電話分) 総数は 200 万 8000 台で、前年度に比べ 11.3% 減少した。このうち事務用は 53 万 9000 台、住宅用は 146 万 9000 台となっている。

大阪の空港旅客数の推移

(百万人)



旅券発行の推移

(万人)

